



## 2019年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2018年7月31日

上場会社名 株式会社 山形銀行  
 コード番号 8344 URL <http://www.yamagatabank.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 長谷川 吉茂  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総合企画部長 (氏名) 小屋 寛  
 四半期報告書提出予定日 2018年8月10日 特定取引勘定設置の有無 無  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 023-623-1221

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第1四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第1四半期	11,410	3.7	2,313	2.4	1,532	8.4
2018年3月期第1四半期	11,002	11.5	2,370	19.1	1,673	10.2

(注) 包括利益 2019年3月期第1四半期 1,323百万円 (41.9%) 2018年3月期第1四半期 2,276百万円 (101.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第1四半期	47.02	41.94
2018年3月期第1四半期	51.34	45.80

(注) 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したことから、1株当たり四半期純利益および潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年3月期第1四半期	2,620,656	158,193	6.0
2018年3月期	2,618,179	157,442	6.0

(参考) 自己資本 2019年3月期第1四半期 158,042百万円 2018年3月期 157,293百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期		3.50		17.50	
2019年3月期					
2019年3月期(予想)		17.50		17.50	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したことから、2018年3月期第2四半期末の配当金については当該株式併合前の実際の配当金の額を記載し、年間配当金合計は「-」として記載しております。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,700	24.1	1,800	28.8	55.23
通期	5,800	18.8	3,900	21.8	119.65

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年3月期1Q	34,000,000 株	2018年3月期	34,000,000 株
期末自己株式数	2019年3月期1Q	1,406,445 株	2018年3月期	1,406,150 株
期中平均株式数(四半期累計)	2019年3月期1Q	32,593,692 株	2018年3月期1Q	32,595,419 株

(注)2017年10月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したことから、前連結会計年度の期首に当該株式併合を実施したと仮定し、期中平均株式数を算定しております。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
 [説明資料] 2019年3月期 第1四半期決算の概要について【単体】	 7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、資金運用収益や役務取引等収益の増加などから、前年同期比4億7百万円増収の114億10百万円となりました。また、経常費用は、国債等債券売却損等のその他業務費用が増加したことなどから、前年同期比4億64百万円増加の90億96百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比56百万円減益の23億13百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同1億40百万円減益の15億32百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、総資産は前連結会計年度末比24億円増加し2兆6,206億円、純資産は同7億円増加し1,581億円となりました。

主要勘定につきましては、貸出金は、前連結会計年度末比184億円減少し1兆7,078億円となりました。預金等は、前連結会計年度末比132億円増加し2兆3,345億円となりました。また、有価証券は、前連結会計年度末比165億円増加し7,495億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2018年5月11日に公表いたしました業績予想に変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2018年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	82,343	79,442
コールローン及び買入手形	1,339	5,245
買入金銭債権	5,797	6,756
商品有価証券	4	24
有価証券	732,995	749,532
貸出金	1,726,334	1,707,879
外国為替	941	1,168
その他資産	39,241	40,364
有形固定資産	14,977	14,616
無形固定資産	1,990	2,182
退職給付に係る資産	930	994
繰延税金資産	289	289
支払承諾見返	18,720	19,046
貸倒引当金	△7,727	△6,887
資産の部合計	2,618,179	2,620,656
<b>負債の部</b>		
預金	2,206,819	2,169,170
譲渡性預金	114,497	165,371
コールマネー及び売渡手形	7,968	14,421
債券貸借取引受入担保金	26,536	26,881
借入金	54,245	34,873
外国為替	32	50
新株予約権付社債	10,624	11,054
その他負債	15,343	15,189
役員賞与引当金	25	-
退職給付に係る負債	48	49
役員退職慰労引当金	5	5
株式報酬引当金	45	55
睡眠預金払戻損失引当金	143	143
偶発損失引当金	301	264
ポイント引当金	38	41
利息返還損失引当金	60	60
繰延税金負債	3,973	4,506
再評価に係る繰延税金負債	1,308	1,277
支払承諾	18,720	19,046
負債の部合計	2,460,737	2,462,463
<b>純資産の部</b>		
資本金	12,008	12,008
資本剰余金	10,215	10,215
利益剰余金	120,721	121,753
自己株式	△3,176	△3,176
株主資本合計	139,769	140,801
その他有価証券評価差額金	18,654	18,471
繰延ヘッジ損益	△2,184	△2,183
土地再評価差額金	1,164	1,093
退職給付に係る調整累計額	△110	△140
その他の包括利益累計額合計	17,523	17,241
非支配株主持分	149	151
純資産の部合計	157,442	158,193
負債及び純資産の部合計	2,618,179	2,620,656

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年6月30日)
経常収益	11,002	11,410
資金運用収益	6,198	6,413
(うち貸出金利息)	4,407	4,408
(うち有価証券利息配当金)	1,714	1,971
役務取引等収益	1,779	1,840
その他業務収益	1,915	2,003
その他経常収益	1,109	1,152
経常費用	8,632	9,096
資金調達費用	559	574
(うち預金利息)	210	183
役務取引等費用	693	452
その他業務費用	1,683	2,273
営業経費	5,557	5,448
その他経常費用	138	346
経常利益	2,370	2,313
特別利益	0	8
固定資産処分益	-	8
その他の特別利益	0	-
特別損失	1	4
固定資産処分損	1	4
税金等調整前四半期純利益	2,369	2,317
法人税、住民税及び事業税	327	164
法人税等調整額	367	617
法人税等合計	695	782
四半期純利益	1,673	1,534
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	1
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,673	1,532

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)
四半期純利益	1,673	1,534
その他の包括利益	603	△210
その他有価証券評価差額金	477	△182
繰延ヘッジ損益	122	1
退職給付に係る調整額	2	△30
四半期包括利益	2,276	1,323
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,276	1,321
非支配株主に係る四半期包括利益	0	1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はございません。



〔説明資料〕

2019年3月期 第1四半期決算の概要について

1. 損益の状況【単体】

○ 業務純益

債券関係損益等のその他業務利益は減少したものの、資金利益や役務取引等利益が増加したことなどから、業務純益は14億8百万円(前年同期比+1億27百万円)となりました。

○ 経常利益

株式等関係損益の減少や不良債権処理額は増加したものの、業務純益が増加したことなどから、経常利益は前年と同水準の22億52百万円(同△5百万円)となりました。

○ 四半期純利益

法人税等の増加などから、四半期純利益は15億28百万円(同△88百万円)となりました。  
 なお、第2四半期公表予想値に対する進捗率は、経常利益93.9%、四半期純利益95.5%となっております。

(単位:百万円)

	2019年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)		2018年3月期 第1四半期 (3ヵ月累計)	2019年3月期 第2四半期 公表予想値 (6ヵ月累計)
		前年同期比		
1 経常収益	9,825	353	9,471	
2 業務粗利益	6,487	13	6,473	
3 (コア業務粗利益)	6,849	571	6,278	
4 資金利益	5,936	286	5,650	
5 役務取引等利益	942	266	675	
6 その他業務利益	△ 391	△ 539	147	
7 うち債券関係損益	△ 214	△ 664	449	
8 経費(除く臨時処理分)	5,116	△ 76	5,192	
9 人件費	2,694	△ 7	2,701	
10 物件費	1,953	△ 88	2,042	
11 税金	468	19	448	
12 実質業務純益	1,371	89	1,281	
13 コア業務純益	1,733	647	1,086	
14 一般貸倒引当金繰入額 ①	△ 37	△ 37	-	
15 業務純益	1,408	127	1,281	
16 臨時損益	843	△ 133	977	
17 うち株式等関係損益	920	△ 105	1,025	
18 うち不良債権処理額 ②	141	121	20	
19 うち貸倒引当金戻入益 ③	-	△ 16	16	
20 経常利益	2,252	△ 5	2,258	2,400
21 特別損益	3	4	△ 1	
22 税引前四半期純利益	2,256	△ 1	2,257	
23 法人税等合計	727	87	640	
24 四半期純利益	1,528	△ 88	1,617	1,600
25 与信関係費用(①+②-③)	103	99	3	

(注) 1. 記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

2. コア業務純益=実質業務純益-債券関係損益-金融派生商品損益(債券関係)

2. 主要勘定【単体】

(1) 貸出金

貸出金は、個人向け貸出の増加を主因に、前年同期比465億円増加し1兆7,175億円となりました。  
 なお、一般貸出については、大企業向け貸出が119億円減少した一方、中小・中堅企業向け貸出が172億円増加した結果、53億円の増加となりました。

(単位:百万円)

	2018年6月末	2018年3月末比		2018年3月末	2017年6月末
		2018年3月末比	2017年6月末比		
1 貸出金	1,717,552	△17,977	46,532	1,735,529	1,671,020
2 一般貸出	779,225	△15,138	5,329	794,363	773,896
3 個人向け	583,414	3,843	42,645	579,571	540,769
4 うち住宅ローン	550,266	4,508	41,453	545,758	508,813
5 地方公共団体向け	354,913	△6,682	△1,442	361,595	356,355
<b>【参考】</b>					
6 中小企業等貸出残高	1,072,720	△5,950	58,368	1,078,670	1,014,352

(注) 1. 一般貸出は、法人および個人に対する事業性貸出の合計残高であります。  
 2. 中小企業等貸出残高は、中小企業および個人に対する貸出の合計残高であります。

(2) 預金(譲渡性預金含む)

預金等は、個人預金や金融機関預金の増加などから、前年同期比222億円増加し2兆3,404億円となりました。

(単位:百万円)

	2018年6月末	2018年3月末比		2018年3月末	2017年6月末
		2018年3月末比	2017年6月末比		
1 総預金(預金+譲渡性預金)	2,340,402	13,195	22,216	2,327,207	2,318,186
2 法人預金	539,643	△10,060	△17,704	549,703	557,347
3 個人預金	1,584,127	31,017	20,894	1,553,110	1,563,233
4 公金預金	180,191	△12,683	963	192,874	179,228
5 金融機関預金	36,438	4,921	18,063	31,517	18,375

(3) 預かり金融資産の状況

預かり金融資産は、生命保険販売が堅調に推移したことから、前年同期比108億円増加いたしました。

(単位:百万円)

	2018年6月末	2018年3月末比		2018年3月末	2017年6月末
		2018年3月末比	2017年6月末比		
1 預かり金融資産	380,369	3,235	10,838	377,134	369,531
2 投資信託	65,282	△302	△7,268	65,584	72,550
3 公共債	14,455	△146	△3,207	14,601	17,662
4 生命保険	300,632	3,683	21,313	296,949	279,319

(注) 生命保険は販売累計額を記載しております。

(4) 有価証券

有価証券の期末残高は、国債への再投資を抑制する一方、収益が見込まれる他の資産への投資を進めた結果、前年同期比254億円増加し7,503億円となりました。  
 その他有価証券の評価損益は、前年同期比11億円減少し264億円の評価益となりました。

【期末残高】

(単位:百万円)

	2018年6月末	2018年3月末比		2018年3月末	2017年6月末
		2018年3月末比	2017年6月末比		
1 有価証券	750,347	16,536	25,414	733,811	724,933
2 国債	250,977	△8,528	△34,452	259,505	285,429
3 地方債	143,287	18,325	36,871	124,962	106,416
4 社債	136,946	3,465	△2,128	133,481	139,074
5 株式	41,787	△1,440	1,918	43,227	39,869
6 その他の証券	177,349	4,714	23,206	172,635	154,143
7 うち外貨建外国証券	56,083	2,018	10,171	54,065	45,912

【その他有価証券評価損益】

(単位:百万円)

	2018年6月末	2018年3月末比		2018年3月末	2017年6月末
		2018年3月末比	2017年6月末比		
8 有価証券	26,415	△286	△1,180	26,701	27,595
9 株式	18,393	△177	943	18,570	17,450
10 債券	8,296	△459	△225	8,755	8,521
11 その他	△274	351	△1,897	△625	1,623

3. 自己資本比率(国内基準)【単体】

2018年6月末の自己資本比率(国内基準)については、現在算出中であり、確定次第別途開示する予定です。

4. 金融再生法開示債権【単体】

金融再生法開示債権は、前年同期比18億円増加し201億円となりました。  
 不良債権比率は、前年同期比0.08ポイント上昇し1.15%となりましたが、引き続き良好な水準を維持しております。

(単位:百万円、%)

	2018年6月末	2018年3月末比		2018年3月末	2017年6月末
		2018年3月末比	2017年6月末比		
1 破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,767	△2,570	1,396	6,337	2,371
2 危険債権	11,232	1,261	△947	9,971	12,179
3 要管理債権	5,125	176	1,356	4,949	3,769
4 開示債権合計 (A)	20,126	△1,132	1,807	21,258	18,319
5 総与信合計 (B)	1,745,262	△17,398	46,468	1,762,660	1,698,794
6 不良債権比率 (A)/(B)	1.15	△0.05	0.08	1.20	1.07

以上